やまぐち就農支援塾について

山口県農林総合技術センター
農林業担い手支援部

山口県の新規就農者数

毎年、約100名が就農しています

県外出身、非農家出身の方も、多数！

○自営就農者

- 園芸作物に取り組む方が多い。

○法人就業者

- 県内には農業法人が500程度存在
- 働きながら、将来独立を目指す方もいます。

山口県でつくられる主な品目

主穀 ： 米・麦・大豆・飼料作物

野菜 ： たまねぎ・きゃべつ
トマト・イチゴ・アスパラガス

果樹 ： みかん・リンゴ・ナシ・ブドウ

花き ： キク・リンドウ・ユリ・シクラメン

畜産 ： 肉用牛・酪農・養豚・養鶏

農業を始めるにあたっての注意点

① 始める「動機・目的」を明確に！

始めたいと思った「きっかけ」が大事

② 始めるまでには「時間」がかかる！

目標を明確にし、達成するための計画をもって

③ 地域・地元の「理解・協力」を得る！

家族・地域・関係団体・消費者など・・・
人とのつながりが大事

就農・就業へのみちすじ

① 就農相談

② 短期研修

③ 長期研修

自営就農

法人就業

どのように農業を始めるかを決定する

「やまぐち就農支援塾」では
　就農を検討されている方を対象とした研修を
段階別に準備しています。

研　修　名	概　　要	対象者など
ステップ① **短期入門研修**	・平日３日間コース（年４回） ・幅広く農作業等を体験	将来、県内での自営就農や農業法人への就業に興味のある方
ステップ② **作目専門研修**	・日曜日10回＋平日等10～20日のコース ・６つのコースから一つ選択	研修品目について知識や技術を習得し、本格的に農業を始めたい方など
ステップ③ **担い手養成研修**	・約１年間の研修 ・新規就農や法人就業に向けた長期研修 ・企業、福祉事業所向けのコースも設置	新たに山口県内で就農または農業法人等への就業を決意した方 企業等の農業部門担当者

① 短期入門研修

対象：山口県内での就農や農業法人への就業に興味のある方

内容：農作業体験など（平日連続３日間）

募集：年間４回開催し、約２か月前から毎回申込受付

＜研修カリキュラム＞

実施日	時　間	内　容
１日目	10:00～12:00 13:00～16:00	・オリエンテーション ・就農の支援制度と体制 ・やまぐち就農支援塾の概要 ・農作業体験Ⅰ（野菜）
２日目	9:00～12:00 13:00～16:00	・農作業体験Ⅱ（果樹） ・農作業体験Ⅲ（酪農又は肉用牛を選択）
３日目	9:00～12:00 13:00～14:30 14:30～	・農作業体験Ⅳ（土地利用作物又は花きを選択） ・担い手養成研修生との意見交換 ・個別相談【希望者】

① 短期入門研修

農作業体験

意見交換

個別相談

「やまぐち就農支援塾」では
　就農を検討されている方を対象とした研修を
段階別に準備しています。

研　修　名	概　　要	対象者など
ステップ① **短期入門研修**	・平日３日間コース（年４回） ・幅広く農作業等を体験	将来、県内での自営就農や農業法人への就業に興味のある方
ステップ② **作目専門研修**	・日曜日10回＋平日等10～20日のコース ・６つのコースから一つ選択	研修品目について知識や技術を習得し、本格的に農業を始めたい方など
ステップ③ **担い手養成研修**	・約１年間の研修 ・新規就農や法人就業に向けた長期研修 ・企業、福祉事業所向けのコースも設置	新たに山口県内で就農または農業法人等への就業を決意した方 企業等の農業部門担当者

② 作目専門研修

＜研修カリキュラム＞

	コース名・品目	研修日数 （目安※）	研修内容
	イチゴ・ アスパラガスコース	必修：１１日 選択：２３日	イチゴ・アスパラガスの 基礎知識・栽培技術の習得 イチゴ大規模法人での現地実習
	水稲・農業機械コース	必修：１０日 選択：１０日	水稲栽培管理及び農業機械の使用 方法の習得、大規模法人での現地実習
	果樹コース	必修：１１日 選択：　６日	かんきつ、ブドウ、ナシの 基礎知識・栽培技術の習得、現地視察
	花きコース	必修：１０日 選択：１５日	ユリ、リンドウ、小菊、花壇苗の 基礎知識・栽培技術の習得、現地視察
	露地野菜コース	必修：１０日 選択：１０日	ナス・タマネギ・キャベツ・はなっこ りーの基礎知識・栽培技術の習得
	畜産コース	必修：１１日 選択：　２日	肉用牛、酪農、放牧の基礎知識 ・技術の習得、現地視察

※研修日数、内容は８月５日現在のものです。調整中のため変更となる可能性があります

② 作目専門研修

定員

各コース１５名程度

経費

20,000円程度（コースにより異なります）

開催時期

令和９年４月１８日(日)～
必修：日曜日の午前10時から午後４時まで
※一部選択制の研修日（平日など）があります

申込方法

期間：令和８年12月下旬～令和９年２月上旬（予定）

対象者

- 将来新規就農や法人就業を目指す方
- 研修品目について知識や技術を習得し、本格的に農業を始めたい方
- 新部門の設置を検討している農業法人担当者

② 作目専門研修

イチゴ・アスパラガス

露地野菜

花き

水稲・農業機械

畜　産

果樹

② 作目専門研修（共通講義等）

病害虫防除

土づくり

営農計画作成（オンライン限定）

パイプハウス建設（施設園芸関係者限定）

② 作目専門研修
（イチゴ・アスパラガスコース現地研修）

（株）ベリーろーど
　Ｒ６栽培面積　約４ｈａ
　　売り上げ　２．６億円、
　　出荷量　　２０２ｔ
　※JA山口県共販出荷量の６割を占める。

② 作目専門研修
（水稲・農業機械コース現地研修）

防府市（株）ファーム大道

山口市　阿東セントラルファーム（株）

「やまぐち就農支援塾」では
　就農を検討されている方を対象とした研修を
段階別に準備しています。

研　修　名	概　　要	対象者など
ステップ① **短期入門研修**	・平日３日間コース（年４回） ・幅広く農作業等を体験	将来、県内での自営就農や農業法人への就業に興味のある方
ステップ② **作目専門研修（仮称）**	・日曜日10回＋平日等10～20日のコース ・６つのコースから一つ選択	研修品目について知識や技術を習得し、本格的に農業を始めたい方など
ステップ③ **担い手養成研修**	・約１年間の研修 ・新規就農や法人就業に向けた長期研修 ・企業、福祉事業所向けのコースも設置	新たに山口県内で就農または農業法人等への就業を決意した方 企業等の農業部門担当者

③ 担い手養成研修

R7、R8年度担い手養成研修生のみなさん

③ 担い手養成研修

研修期間：　原則 として約１年間（平日）
令和９年３月15日～令和10年３月31日

研修時間 ：　８：３０～１７：１５

対　　象 ：　新規就農希望者
農業法人等への就業希望者
企業等の農業部門担当者

受 講 料：（予定）　施設使用料 48,000円／年
教科書代　6,000円～10,000円程度
資格取得　1科目あたり7,000円～35,000円程度
傷害保険料　14,000円程度

そ の 他 ：　休暇取得、出張も認められれば可能
※ 各種給付金を受給できる可能性もある

③ 担い手養成研修

希望するコースや作目を選択します。

コース	部門	専攻	対象者	研修日
自営就農	園　芸	野　菜	自営就農を目指す方	月曜日から金曜日
		花　き		
		果　樹		
	土地利用（米・麦・大豆等）			
	畜　産	肉用牛		
		酪　農		
法人就業	法人就業一般	就業する法人に合わせて品目を選定	法人就業を目指す方	
	ニーズ対応型		企業の農業部門担当者や障害福祉サービス事業所の農業部門管理者、地域おこし協力隊等	月曜日から金曜日の間３日以上

③ 担い手養成研修

自営就農コース　園芸部門【野菜専攻】

③ 担い手養成研修

自営就農コース　園芸部門【果樹専攻】

ナシ受粉作業

ブドウ袋掛け

温州ミカン収穫

ブドウ調製作業

③ 担い手養成研修

自営就農コース　園芸部門【花き専攻】

キクの栽培

鉢花の管理

出荷調製

販売実習

③ 担い手養成研修

自営就農コース　畜産部門【肉用牛・酪農専攻】

肉用牛

乳用牛

③ 担い手養成研修

自営就農コース　土地利用部門

（株）ファーム大道　田植え

水稲収穫作業

（農）二島東　タマネギ収穫

畔塗り作業

③ 担い手養成研修

◇　スマート農業、試験研究との連携

ラジコン草刈り機

ドローン演習

③ 担い手養成研修

◇ スマート農業、試験研究との連携

環境制御ハウスの見学

イチゴ新品種の試作

パイプハウスの構造・強度

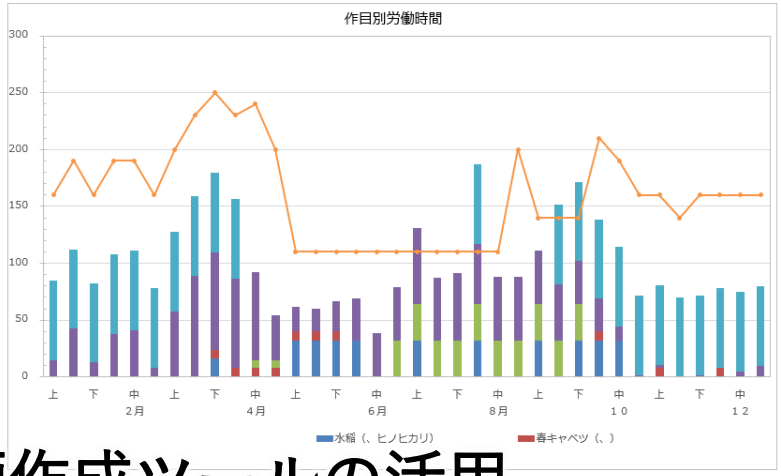
③ 担い手養成研修

◇ スマート農業、試験研究との連携

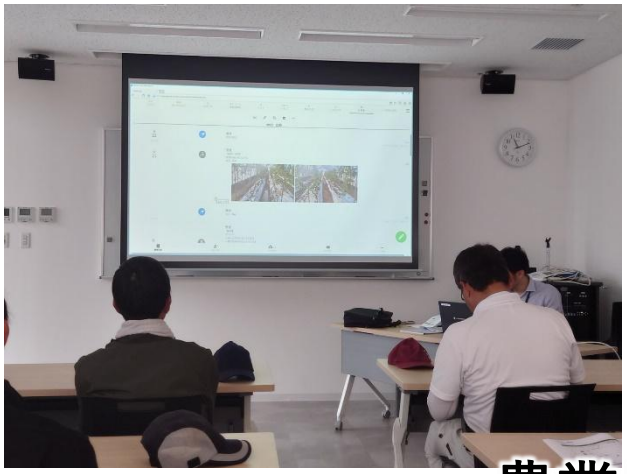
就農後年数 2年目 ⇦ 収支と労働時間を確認したい年を選択してください

農業構造分析表　　自 2027年 1月1日 ～ 至 2027年 12月31日

	産出 → / ↓ 投入			経営部門					
	作目	業績(a) 頭羽数	総生産量 (kg)	水稲（、ヒノヒカリ）	春キャベツ（、）	モロヘイヤ（、）	アスパラガス（、2年目以降）	はなっこりー（、E2）	(内部仕向) 計 A
経営部門	水稲（、ヒノヒカリ）	40	1,400	350,000					350,000
	春キャベツ（、）	10	430		129,000				129,000
	モロヘイヤ（、）	8	960			720,000			720,000
	アスパラガス（、2年目以	9	900				900,000		900,000
	はなっこりー（、E2）	35	5,250					3,150,000	3,150,000
	計			350,000	129,000	720,000	900,000	3,150,000	5,249,000
生産費用	種苗費			8,728	7,336	21,682		96,642	134,388
	素畜費								0
	肥料費			12,784	20,000	1,446	133,200	165,302	332,731
	飼料費								0
	農業薬剤費			81,548	2,000	1,047	33,300	66,161	184,056
	敷料費								0
	光熱動力費			20,000	5,000	4,000	24,300	17,500	70,800
	諸材料費・小農具費			8,000	11,528	30,113	79,920	8,750	138,311
	土地改良・水利費			27,000					27,000
	賃借料・料金								0
	獣医師料金・薬品費								0
	建物施設修理費						68,000		68,000
	農機具修理費								0
	雇用労賃			118,022	43,500	242,789	303,486	1,062,202	1,770,000
	① 小計			276,082	89,364	301,076	642,206	1,416,556	2,725,285
	減価償却費 建物・施設						680,000		680,000
	減価償却費 大農機具								0
	減価償却費 大植物						29,546		29,546
	減価償却費 大家畜								0
	② 小計			0	0	0	709,546	0	709,546
	③ 合計（①+②）			276,082	89,364	301,076	1,351,752	1,416,556	3,434,831
販売費用	包装資材費			3,500	3,655	4,320	23,400	25,200	60,075
	運賃						13,500		13,500
	手数料				19,350	108,000	112,500	472,500	712,350
	④ 小計			3,500	23,005	112,320	149,400	497,700	785,925
	支払利子								
	支払地代								



営農計画作成ツールの活用



農業日誌アプリの活用

③ 担い手養成研修

◇　研修生義務受講 （R8就農前集合研修の例）

・就農準備資金・制度資金等

・営農計画の概要

・営農計画作成ツール（実習）

・借入金償還・減価償却費

・農地の取得方法等

・トラクタの構造 ・機能・耕耘方法

・農業経営発表会

③ 担い手養成研修

◇　学生講義の一部を受講可能（R8）

・野菜・土地利用・果樹など栽培各論

・作物栽培演習

・農業簿記

・病害虫防除概論

・土壌肥料（農業基礎）

・各専攻の栽培演習

・GAP概論

・スマート農業機械論

・先進法人演習

・施設園芸

③ 担い手養成研修

先進農家派遣研修

農業経営・技術に優れた生産者や農業法人で
数日～１か月の現地研修が可能

③ 担い手養成研修

（R8の例）研修期間中に農業経営に必要な各種資格取得が可能

講習科目	受講料(R7)	受講日数	定員
大型特殊自動車（農耕車限定）免許	6,150円	5日	各回20名
けん引（農耕車限定）免許	6,350円	6日	各回12名
フォークリフト運転技能講習 (大特免許所有者)	15,400円	2日	20名
フォークリフト運転技能講習 （普通車免許所有者）	29,810円	4日	10名
玉掛け技能講習	22,715円 （20,625円）	3日	10名
小型移動式クレーン運転技能講習	37,675円 （31,295円）	3日	10名

講習科目	受講料(R7)	受講日数	定員
小型車両系建設機械運転特別教育	6,900円	2日	15名
アーク溶接特別教育	20,700円	3日	15名
伐木作業特別教育 （チェンソー）	26,400円	3日	15名
刈払機取扱作業者安全衛生教育	6,700円	1日	15名
高所作業車運転特別教育	14,900円	2日	10名

その他研修など

椎茸生産者育成セミナー

パイプハウス
建設実践技術研修

研修環境の整備に努めています

担い手養成研修拠点

移住就農促進センター（新生館）
（トイレ、シャワー、ミニキッチン完備）

男女別の休憩室
（終礼の様子）

食　堂

朝食　５３０円

昼食　６４０円

夕食　８００円

※　事前予約制です。

社会人寮の整備
（年間利用施設）

Ｒ８年間利用料 ３４１，４００円

・宿泊費　　8,４００円／年
・共益費　　１８,０００円／年
・通信費　　５,０００円／年
・食　費　３１０,０００円／年

各種農業研修の内容や最新の募集情報は、
山口県立農業大学校ＨＰをご覧ください。

山口　社会人研修

https://www.yamaguchi-noudai.jp/page1